

淡江大學 99 學年度第 2 學期課程教學計畫表

課程名稱	日語會話 (一)	授課 教師	梁蘊嫻 Liang, Yun-hsien
	JAPANESE CONVERSATION (I)		
開課系級	日文一 I	開課 資料	必修 下學期 4學分
	TFJXB11		
學系(門)教育目標			
<p>本系之教育目標在於培育具備以下能力之日語人才：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日語聽、說、讀、寫、譯五項技能。 2. 接軌國際之能力。 3. 掌握資訊之能力。 4. 迎向未來之能力。 			
學生基本能力			
<ol style="list-style-type: none"> A. 具備理解日語廣播媒體資訊的基礎能力（含具備利用電腦收集、處理及應用資訊的能力）。 B. 具備日語口語表達的基礎能力。 C. 具備閱讀日語報章雜誌的基礎能力。 D. 具備日文作文及日文書信的基礎能力（含日文商業文書）。 E. 具備中日口、筆譯的基礎能力。 F. 訓練學生賞析日本文學、名著的基礎能力。 G. 理解日本語學、日語教育之基礎理論及研究方法。 H. 培育日本歷史、文化、社會的基礎素養（含異文化理解）。 I. 訓練思考判斷的能力。 			
課程簡介	<p>本課程採小組授課，目的在培養學生對於日本文化及社會方面之興趣，並加強學生日語基礎的「聽」與「說」之技能。</p>		
	<p>Conducted in small groups, this course aims at cultivating student interest in Japanese culture and society, and reinforcing students' basic speaking and listening skills in Japanese.</p>		

本課程教學目標與目標層級、學生基本能力相關性

一、目標層級(選填)：

- (一)「認知」(Cognitive 簡稱C)領域：C1 記憶、C2 瞭解、C3 應用、C4 分析、C5 評鑑、C6 創造
- (二)「技能」(Psychomotor 簡稱P)領域：P1 模仿、P2 機械反應、P3 獨立操作、P4 聯結操作、P5 自動化、P6 創作
- (三)「情意」(Affective 簡稱A)領域：A1 接受、A2 反應、A3 重視、A4 組織、A5 內化、A6 實踐

二、教學目標與「目標層級」、「學生基本能力」之相關性：

- (一)請先將課程教學目標分別對應前述之「認知」、「技能」與「情意」的各目標層級，惟單項教學目標僅能對應C、P、A其中一項。
- (二)若對應「目標層級」有1~6之多項時，僅填列最高層級即可(例如：認知「目標層級」對應為C3、C5、C6項時，只需填列C6即可，技能與情意目標層級亦同)。
- (三)再依據所訂各項教學目標分別對應該系「學生基本能力」。單項教學目標若對應「學生基本能力」有多項時，則可填列多項「學生基本能力」(例如：「學生基本能力」可對應A、AD、BEF時，則均填列)。

序號	教學目標(中文)	教學目標(英文)	相關性	
			目標層級	學生基本能力
1	本科目重視會話練習。會話與文章不同的地方,會話不似文章表現生硬。比如說"の"會變成"ん",或"と"變成"って"等等。會話課程讓學生能有開口說日語的機會,激發同學對日語學習的興趣,並訓練學生能說一口流利日語。	This class emphasizes on oral communication practice. Compared to written language, spoken language has a tendency to avoid formal and stiff expressions. For example, "の" and "と" are often replaced with "ん" and "って" respectively. This class offers ample opportunity to have a conversation in spoken Japanese. This class is aimed to arouse the students' interest in learning Japanese language and be fluent in spoken Japanese.	C3	BH

教學目標之教學策略與評量方法

序號	教學目標	教學策略	評量方法
1	本科目重視會話練習。會話與文章不同的地方,會話不似文章表現生硬。比如說"の"會變成"ん",或"と"變成"って"等等。會話課程讓學生能有開口說日語的機會,激發同學對日語學習的興趣,並訓練學生能說一口流利日語。	課堂講授、分組討論	出席率、討論、小考、期中考、期末考

授課進度表

週次	日期起訖	內容 (Subject/Topics)	備註

1	100/02/14~ 100/02/20	第十二課 〈な形容詞〉 / 〈名詞〉 でした。 〈い形容詞〉 かったです。 ~は~より 〈形容詞〉 です。 ~と~とどちらが 〈形容詞〉 ですか。 …のほうが 〈形容詞〉 です。 目標：格助詞”より”的用法。 實際運用”A比B~”的說法。	
2	100/02/21~ 100/02/27	第十三課 わたしは~が欲しいです。 わたしは~を (が) 〈ます形〉 +たいです。 ~へ 〈ます形〉 / 〈名詞〉 +に行きます/来ます。 目標：”想要”的說法。 ”が”為表現要求或願望對象的格助詞。	
3	100/02/28~ 100/03/06	第十四課 〈て形〉 +てください。 〈ます形〉 +ましょうか。 〈て形〉 +います。 目標：”請求””命令”的用法。 及”現在進行式”的用法。	
4	100/03/07~ 100/03/13	第十五課 〈て形〉 +もいいです 〈て形〉 +はいけません 〈て形〉 +います (状態、身分・職業) 目標：學會請求”許可”的用法及”禁止”的用法。	
5	100/03/14~ 100/03/20	第十六課 〈て形〉、 〈て形〉、 ~ 〈て形〉 +から、 ~ 〈い形容詞〉 くて、 ~ 〈な形容詞〉 で、 ~ 〈名詞〉 で、 ~ 目標：學會依照順序使用的動詞。 能簡單描述人、事、物及場所。	
6	100/03/21~ 100/03/27	第十七課 〈ない形〉 +ないてください 〈ない形〉 +なければなりません (ないとはいけません) 〈ない形〉 +なくてもいいです ~は (目的語のとりたて) 目標：能理解規則、禁止事項。	
7	100/03/28~ 100/04/03	第十八課 〈名詞〉 ができます (能力) 〈辞書形〉 +ことができません (能力) 〈名詞〉 / 〈辞書形〉 +ことができます (可能性) 趣味は 〈名詞〉 / 〈辞書形〉 +ことです 〈辞書形〉 / 〈名詞〉 の / 〈期間〉 +まえに、 ~ 目標：學會”能力”的用法。	
8	100/04/04~ 100/04/10	第十九課 〈た形〉 +ことがあります 〈た形〉 り、 〈た形〉 +りします 〈な形容詞〉 く / 〈な形容詞〉 / 〈名詞〉 になります	
9	100/04/11~ 100/04/17	總複習	
10	100/04/18~ 100/04/24	期中考試週	
11	100/04/25~ 100/05/01	第二十課 普通体 動詞文 い形容詞文 な形容詞文 名詞文 後続句を用いた文型 目標：與親近的朋友能用”普通體”對話。	
12	100/05/02~ 100/05/08	第二十一課 〈普通形〉 +と思います 「文」 / 〈普通形〉 +と言います 〈普通形〉 +でしょう? 目標：學會說簡單的意見、感想及預測。	
13	100/05/09~ 100/05/15	第二十二課 (これは) 文 名詞 (人・物・場所) です 文 名詞 (人・物・場所) は ~ 文 名詞 (人・物・場所) を ~ 文 名詞 (人・物・場所) が (を) ~ (わたしは) 文 (動詞辞書形) 名詞 (時間・約束・用事) が (を) ~ 目標：學會使用”連體修飾”來描述人及物。	
14	100/05/16~ 100/05/22	第二十三課 〈動詞普通形〉 / 〈い形容詞〉 / 〈な形容詞〉 な / 〈名詞〉 の +とき、 ~ 〈動詞辞書形〉 +と、 ~ 目標：機械的使用方法及問路的說法。	
15	100/05/23~ 100/05/29	第二十四課 ~をくれます 〈て形〉 +あげます 〈て形〉 +もらいます 〈て形〉 +くれます 目標：學習日語的授受動詞。	

16	100/05/30~ 100/06/05	二十五課 普通形過去 +ら、~ (仮定条件) <た形> +ら、~ (確定条件) <動詞て形> / <い形容詞> くて / <な形容詞> で / <名詞> で +も、~ (逆接の仮定条件) 目標:學會假定的用法。	
17	100/06/06~ 100/06/12	成果驗收；短劇表演	
18	100/06/13~ 100/06/19	期末考試週	
修課應 注意事項			
教學設備	(無)		
教材課本	《みんなの日本語 初級 I》 (スリーエーネットワーク編、一九九八年)		
參考書籍			
批改作業 篇數	篇 (本欄位僅適用於所授課程需批改作業之課程教師填寫)		
學期成績 計算方式	◆平時考成績：20.0 % ◆期中考成績：30.0 % ◆期末考成績：30.0 % ◆作業成績： % ◆其他〈出席率及演短劇表現〉：20.0 %		
備 考	「教學計畫表管理系統」網址： http://info.ais.tku.edu.tw/csp 或由教務處 首頁〈網址： http://www.acad.tku.edu.tw/index.asp/ 〉教務資訊「教學計畫 表管理系統」進入。 ※非法影印是違法的行為。請使用正版教科書，勿非法影印他人著作，以免觸法。		